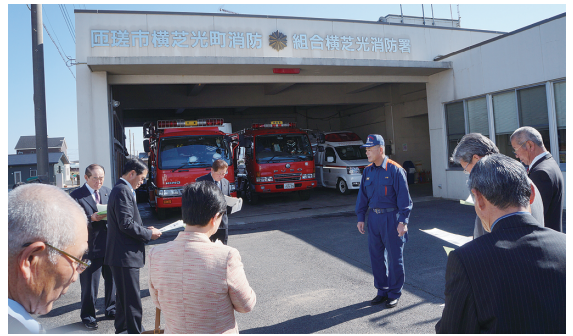


総務経済・民生文教 常任委員会合同の町内視察

3月12日に総務経済常任委員会と民生文教常任委員会の町内合同視察を行いました。視察場所は、横芝小学校、横芝光消防署及び東陽病院の3か所です。横芝小学校は、昭和39年に西側校舎の1部を2階建て鉄筋コンクリート建築をしたことを皮切りに、昭和40年、43年、46年、48年までの間に建て増して建築しました。新校舎は昭和53年に1階部分を55年に2階部分を建て増しました。本校舎と新校舎をつなぐ部分は昭和53年に1階、55年に2階部分を建築しました。このように、つなぎだらけの校舎になり、本校舎経過年数は55年から44年までさまざま、平均で47年を経過しています。このような状況から子どもたちの教育環境等を踏まえると抜本的な改修も視野に入れていかなければならないと思います。横芝光消防署については、昭和46年3月に竣工されていますが、47年を経過した



施設全体が老朽化するとともに狭小になっている横芝光消防署

現在は雨漏り等、著しく老朽化が進んでいます。そして、近年は需要も増え、竣工当時よりも署員の数も増え、消防車両等も様々なものに対応できるように大型化してきているなど施設全体も狭小になってきている状況にあります。住民の安全を守る施設として、その具体的な対策を検討していかなければならない時期に来ているように思えました。東陽病院については、主に平成30年度の診療報酬改定に伴う療養病棟の基準関係についての説明を受けましたが、療養病棟入院基本料の医療区分2を取得するためには、現在の3階病床の1床当たりの床面積をクリアするなど若干の工夫や看護職員の増員などに対応する必要があるということでした。



東陽病院



横芝小学校

編集後記

緑の春はうらうらと、温む水辺に燕飛ぶ季節となりました。

日頃より「議会だより」をお読みいただきありがとうございます。

3月定例議会におきまして、平成30年度予算が慎重審議され全議案可決承認されました。成田空港の機能強化に関わる問題も、当町では住民説明会の回数を重ね、機能強化が将来に希望をもたらす町になる思いで空港周辺地域9市町で合意し、スタートすることになりました。

今後とも、議会活動が町民の皆様にはわかりやすく、読みやすく伝わりますよう、広報委員一同、努力研鑽してまいりますので、よろしくお願いたします。

広報委員一同